

福岡市教育委員会

住吉中学校ブロック小中連携校
開校準備委員会ニュース

新設校の校名案

住吉

小学校

中学校

に決まる

平成二十七年度に開校する新設校の開校準備委員会（委員長・坂井住吉中学校長。以下、委員会）は第三回会議を八月三日に開催。校名案を選考する無記名投票を行った結果、過半数を得票した「住吉小学校・住吉中学校」案を新設校の校名案に決定しました。市教育委員会は本年十二月の市議会定例会に係る条例の改正議案として上程する予定です。

無記名投票で
校名案を選考

この日の会議は校名案の選考方法の検討から始まりまし

た。多数決や投票などの選考方法を軸に各委員から積極的な議論が交わされた結果、委員の総意で決めたいとの固い意志のもとに委員十七名全員（行政の委員と委員長を除く）による無記名投票で、過半数を得票した候補を採用することにしました。次に候補の絞り込み方に議論は移りました。各団体から提案されていた十九の校名案を第二回の委員会を経て八候補に整理してい

ましたが、この中からひとつを選考する手法として、まず少数の候補に絞りこみ、さらに最終案を選考するという二段階での選考方法が提案され、それをもとに議論が進みました。「校歌にそれぞれの地域の歴史を取り入れることで住吉や美野島を残したい」「地域に愛される校名として地域の名称をつけたい」「両校区にしこりが残らない名前が良い」などの活発な意見交換の後に決まったことは、まず八候補を四候補に絞りこむ投票（第一回）をこの日に行うこと、そして最終案を選考する投票日（第二回）を決めるということでした。

最終案の投票をこの日に行うか、次回の委員会に持ち越すかを諮ったところ、この日に行うことになりました。その後、速やかに二回に分けて無記名投票を行った結果、「住吉小学校・中学校」案を校名案に決定しました。

第一回投票結果

全六十八票

住吉	十二票
美野島	十一票
百年橋	六票
美住	六票
住島	二票
住吉学園美野島	一票
美野島学園住吉	一票
桜	一票
白票	二十八票

枠内は上位四候補
委員ひとりが四候補を投票

第二回投票結果

全十七票

住吉	九票
美野島	六票
百年橋	二票
美住	0票

委員ひとりが一候補を投票

施設部会もスタート

七月二十一日に第一回会議を開催した施設部会（部会長・坂井住吉中学校長）から敷地利用計画と施設配置計画として、美野島用地に人工地盤を配置し、南西側に中層の校舎を整備した案をベースに検討を進めていくとの報告がありました。

基本通学路は三本に

交通安全部会（部会長・窪住小学校長）から、提案していた3本の通学路（本コース一号掲載）を基本通学路として、これから検討を進めていくとの報告がありました。

施設・交通安全両部会報告の詳細は裏面参照

投票結果を発表する坂井委員長



第1回施設部会報告 (資料については一部抜粋)

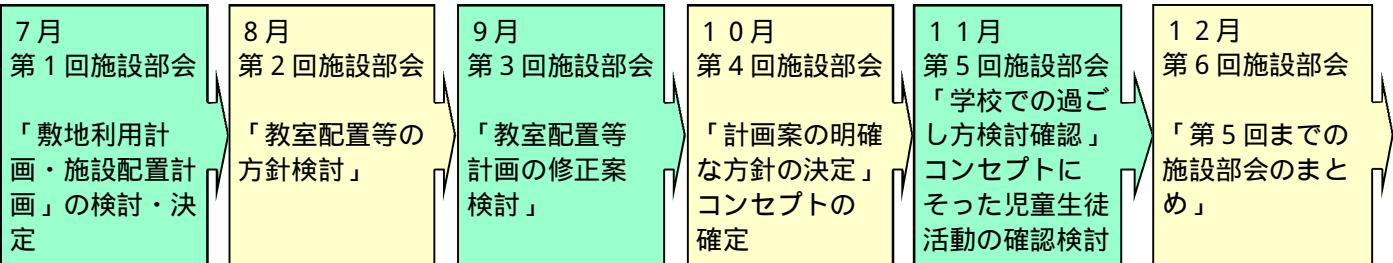
新設校の校舎配置案

A案	校地北側に高層の校舎を建設する案
B案	校地南西側に中層の校舎を配置し、グラウンドを人工地盤の形態で建設する案
C案	校地全体に中層の校舎を配置し、屋上の全面をグラウンドとして建設する案

上記の3案について検討を行いました。その結果、児童生徒の動線や採光などの学校運営面、災害時の避難所としての機能面、近隣住民の方の住環境への配慮面などを総合的に勘案し、B案をベースに検討を進めていくことになりました。

なお、各案の詳細につきましては、教育委員会ホームページに資料を掲載しておりますので、ご参照ください。

今年度の施設部会のスケジュール



第2回交通安全部会報告 (資料については一部抜粋)

両小学校統合後の通学路における課題と考えられる対応策を協議しました。

その結果、基本となる通学路を右図内のA・B・Cルートの3本とすることが決まりました。

今後は、「路側のカラー化」、「見守り体制の強化」、「交通規制の実施」などの具体的な対応策を実施スケジュールを含めて、協議・検討してまいります。



【問合せ先】
開校準備委員会事務局
(教育委員会小中連携校開校準備担当) 渡邊
TEL:711-4873 FAX:733-5865
E-mail:renkeiko.BES@city.fukuoka.lg.jp



全ての資料を見るには、次の手順でホームページを開いてください
市教育委員会 学校教育 教育施策・学校規模適正化 お知らせ・住吉中学校ブロック